

キ合意ヲ以テ人ノ正業ニ復歸スルヲ阻害スルカ如キハ誠ニ公ノ秩序ニ反スルモノアレハナリ故ニ娼妓稼業カ善良ノ風俗ニ反スルヤ否ヤヲ決スルハ實ニ本件勝敗ノ決着點ナリトス本件上告人ハ控訴審ニ於テ新事實トシテ甲第一號證及ヒ甲第三號證ハ元來人身ノ自由ヲ拘束スルノ無効ノ原因ニ成立スルモノナレハ其結果タル金額モ亦無効ナリト主張シタリ蓋シ其意義ハ右據證ハ娼妓稼業ヲ以テ履行方法ト定メタル契約ニシテ其目的タル娼妓稼業ヲ爲ササレハ該契約ノ要件ト相反ス即チ該契約ノ正當ナル履行ノ爲メニ醜穢ナル人身拘束ヲ必要トスルカ故ニ無効ナリト言フニ在リテ人身拘束トハ娼妓稼業ノ一屬性ヲ觀察シテ言ヘルモノニシテ之ニ依リテ娼妓稼業ヲ指シタルモノナルコト誠ニ疑ヲ容レス故ニ原院ハ須ラク娼妓稼業カ善良ナル風俗ニ反スルヤ否ヤヲ判決セサル可カラサルニ「甲第一號證ノ貸金ハ娼妓稼業ノ所得ヲ以テ返金スル約定タルニ止マリ人身賣買ノ代價ナリト認ム可カラサレハ云々」ト説明シタルニ止リ娼妓稼業ノ性質ニ關シ何等ノ判斷ヲ下ササルハ理由不備ノ缺點アリト云フニ在リ

然レトモ原院ハ甲第一號證ノ貸金ハ債務者タル娼妓ノ營業ヨリ生スル收益ヲ以テ辨濟スヘキコトヲ約シタルニ過キササルモノト判斷シタルコトハ既ニ第一點ニ於テ説明スル所ノ如シ而シテ貸金ノ辨濟方法トシテ娼妓營業ヲ爲サシムル事實ノ如キハ原院ノ認定セサル所ナレハ此ノ如キ事項ハ果シテ公

ノ秩序若クハ善良ノ風俗ニ反スルヤ否ヤヲ判示スルノ必要ナシ

要スルニ本論示ハ原院カ甲第一號證及ヒ甲第三號證ノ約旨ニ對シテ解釋シタル判旨ヲ度外ニ措キ上告人自己ノ解釋ヲ根據トシテ論難スルニ外ナラサレハ上告ノ理由トスルニ足ラス  
如上ノ理由ナルヲ以テ民事訴訟法第四百五十二條及ヒ第七十七條ノ規定ニ從ヒ主文ノ如ク判決ス

大審院第一民事部

裁判長 法學博士 井上 正一

判 事 岡 村 爲 藏

同 今 村 信 行

同 馬 場 愿 治

同 志 方 鍛

判 事 法學博士 富谷 銈 太郎

判 事 田 代 律 雄

原本ニ依リ此謄本ヲ作ルモノ也

裁判所書記

成 瀬 巴 雄



昭和五年六月五日印刷  
昭和五年六月十日發行



著者

沖野岩三郎

發行者

島中雄作

印刷者

日永悌三

東京市麴町區丸ノ内二丁目一  
東京市麴町區有樂町一丁目一三

娼妓解放哀話

定價 壹圓貳拾錢

發行所

東京市麴町區丸ノ内二丁目  
丸ノ内ビルディング五八八區

中央公論社

振替口座東京三四番  
電話丸ノ内五三五—五三七番

社恒有社會式株所刷印



ア  
ル  
コ  
ン  
。



伸松堂書店  
東京・文京・本郷6-24-9  
TEL (03) 811-6580

0618  
入  
上





中央公論社版